

磁性物コンベヤ補修工事 発注仕様書

1 一般事項

- (1) 工 事 名 磁性物コンベヤ補修工事
- (2) 工 事 場 所 東金市外三市町環境クリーンセンター
- (3) 工事完了期限 令和 6 年 3 月 1 6 日
(工事実施日は双方協議のうえ決定するものとする。)
- (4) 適 用 本工事は、本仕様書により実施する。なお、本仕様書に記載のない事項については、すべて公益社団法人 全国都市清掃会議発行「廃棄物処理施設点検補修工事積算要領（平成 2 2 年度版）Ⅲ編 点検補修工事共通仕様書」による。
- (5) 対 象 機 器 磁性物コンベヤ
ア 型式：フライトコンベヤ
イ 運搬物：焼却灰中の回収磁性物
ウ 運搬能力：0. 8 t / h
エ 水平機長：1 6. 5 m
オ 揚程：5. 6 m
カ 電源：4 0 0 V、5 0 H z
- (6) 安 全 管 理 工事の実施に当っては、労働安全衛生法及び基発第 401 号の 2、その他の関係法令を遵守し、保護具等の着用を徹底することにより、労働者のダイオキシン類暴露防止等を図ると共に、事故防止には万全の注意を払うこと。また、工事期間中においても廃棄物の受入は随時行っているため、資材搬入及び施工時において必要と認められる場合には交通整理員を適切に配置し、搬入車両等の通行に支障をきたさないようにすること。
- (7) 報 告 書 工事実施状況の写真を添付し、報告書を作成すること。なお、提出書類については監督職員の指示により作成するものとする。

- (8) 保 証 工事箇所について、引渡し完了後 1 年以内に発生した施工及び材料上の欠陥によるすべての破損及び故障等は、受注者の負担において速やかに補修を行うこと。
- (9) 申 請 手 続 き 受注者は監督職員の指示のもと、工事に関して必要となる関係機関等への手続きについて、申請図書等を作成し提出するものとする。
- (10) 組 合 の 協 力 工事に当たり、必要となる場合には電気又は水を使用出来るものとする。また、現場仮設事務所及び更衣室、廃材置き場等を設置する場合には、監督職員の指示する場所へ設置するものとする。
- (11) 廃棄物等の処理 施工により発生した SS 材及び SUS 材等の金属類については洗浄のうえ、場内指定場所へ運搬すること。その他の廃棄物については、監督職員へ確認のうえ受注者の責任において処理すること。その際は、マニフェスト等の適正に廃棄物が処理されていることを確認できる書類を提出するものとする。
- (12) 引 渡 し 全ての工事が完了し検査に合格した後に引渡しとなるが、検査前であっても施設の運転は継続して行うため、作業の完了した機器を使用する必要が生じた場合には、監督職員が確認の後、受注者の了解のうえ、部分的に使用することができるものとする。
- (13) そ の 他 この仕様書に定めのない事項により疑義が生じた場合は、双方協議して定めるものとする。

2 特記事項

- (1) 工 事 内 容 磁性物コンベヤのチェーン（フライト等含む。）の交換を行うこととする。本工事に使用する材料の規格等は表 1 のとおりである。

また、工事後に磁性物コンベヤを稼働させて試運転を行い、正常に運転することを確認することとする。

表 1 使用材料

名 称	規 格 等	数 量	単 位
コンベヤチェーン	R F 1 0 1 5 0 R、 アタッチメント部含む。 チェーン平均破断強度：1 2 3 kN (1 2 , 5 0 0 kg f)	2	本
フライト	S S 4 0 0、ピン含む。	3 9	個
スクレーパーフライト	S S 4 0 0、ピン含む。	2	個
その他必要な部品	—	1	式